



ものいのうなべ—デンマークのたのしいお話—

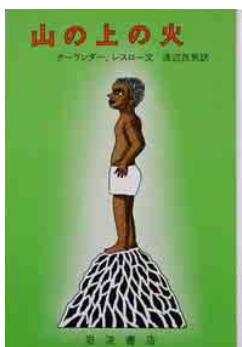
メリーカ・ハッチ 文

富山妙子 絵

渡辺茂男 訳

岩波書店 1964年 1800円

デンマークの昔話集です。貧乏なお百姓が、牝牛を取り替えた魔法のなべのおかげで、プリンと麦と金貨を手に入れる「ものいのうなべ」や、「しあわせばあさんものしりばあさん」「こしぬけのかいぶつたいじ」など、ユーモアにあふれた8編がおさめられています。「岩波のおはなしの本」の1冊です。



山の上の火—エチオピアのたのしいお話—

クーランダー、レスロー 文

土方久功 絵

渡辺茂男 訳

岩波書店 1963年 1800円

エチオピアの昔話集です。貧しい召使いの若者が、金持の主人と、食料や着物などを何一つ持たないまま、一晩中山のいちばん高い峰の上に立っていることができるかという賭けをする「山の上の火」や、「グラの木こり」「ものいのうヤギ」など、15編がおさめられています。「岩波のおはなしの本」の1冊です。



りこうなおきさき—ルーマニアのたのしいお話—

モーゼス・ガスター 文

太田大八 絵

光吉夏弥 訳

岩波書店 1963年 1800円

ルーマニアの昔話集です。王様のだす謎のような命令にみごとに答えておきさきになった、大臣のかしこい娘のお話「りこうなおきさき」、悪い魔法にかかった小さな男の子のお話「一寸ぼうし」など、13編がおさめられています。「岩波おはなしの本」の1冊です。